

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市学校給食地場産米供給事業補助金 学校給食における地場農産物の利用促進をはかるため、係る経費の一部を補助することにより、給食費の上昇を抑え、地場農産物を学校給食に円滑に導入することを目的に、(公財)新潟県学校給食会、農業協同組合を事業主体とし補助金を交付するもの。							
款・項・目	農林水産業費 農業費 農業総務費							
所属等	農林水産部 食と花の推進課 PR庶務担当 電話 025-226-1794							

年 度		平成29年度(1年目)		平成30年度(2年目)		令和元年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	25,303		14,805		0	
	決算(千円)	19,950		11,590			
補助率		100%		100%			
目 標		・米飯給食の回数 4.5回以上/週 ・給食米地場産使用率 環境保全型米 100% <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上	100.0%	地場産使用率	100.0%	地場産使用率		
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		広報機関紙					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 学校給食における統一米と地場産環境保全型栽培コシヒカリ100%との差額補助について、給食費上昇を抑えるため、やむを得ない。 <g~hにおける取組>				
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善(補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止 ①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 米飯給食の回数を維持しつつ、給食費の上昇をすることなく地場産米の使用が可能となったことから、本補助金を廃止する。 引き続き、学校給食において、地場産米が供給されるよう、働きかけていく。					